

中学生・高校生との交流会

中学生や高校生が日頃学校や日常生活の中で考えている事柄や問題について、県職員等と意見交換を行う「中学生・高校生との交流会」を各教育事務所に開催しました。

今年度は、全6会場にて対面での交流を行い、設定したテーマについて、教育委員会職員を交えて中学生・高校生が話し合いました。

1 開催状況

教育事務所	会場	参加校	開催日
北 総	県立富里高等学校	(県立)富里高等学校、(富里市立)富里中学校、富里北中学校、富里南中学校	7/26(水)
東葛飾	東葛飾研修所	(県立)野田中央高等学校、関宿高等学校、(野田市立)第一中学校、第二中学校、東部中学校、南部中学校、北部中学校、福田中学校、川間中学校、岩名中学校、木間ヶ瀬中学校、二川中学校、関宿中学校	7/31(月)
東上総	県立成東高等学校	(県立)成東高等学校、(山武市立)成東中学校、成東東中学校、山武中学校、山武望洋中学校	8/1(火)
北 総	多古町 コミュニティプラザ	(県立)多古高等学校、(多古町立)多古中学校	8/3(木)
南房総	県立君津商業高等学校	(県立)君津商業高等学校、君津高等学校、(君津市立)周東中学校、上総小櫃中学校、八重原中学校、(富津市立)富津中学校、天羽中学校、大佐和中学校	8/9(水)
葛 南	県立浦安高等学校	(県立)浦安高等学校、(浦安市立)浦安中学校、明海中学校、見明川中学校	8/22(火)

2 意見交換の概要・提案事項等

各会場で行ったテーマと中学生・高校生からの主な意見や提案事項は、以下のとおりでした。

＜提案事項等＞

○これからの社会で活躍するために、今、必要な学校の学び

- ・情報（プログラミング、AI、情報モラル）の授業の充実
- ・コミュニケーション力、意見を発表する力を向上させる授業
- ・話し合いを多く取り入れた授業
- ・自分たちで課題設定し、考えていくような授業
- ・社会に出たときに役立つ技術や、生きるために必要な知識が学べる授業
- ・言葉の使い方、英会話授業の充実

○「安心」「安全」で頼れる学校とは

- ・障害を持っている人への学校施設面での配慮（エレベーターやスロープ設置）
- ・人間関係、進路相談などを相談できる環境の充実（雰囲気や信頼関係）
- ・LGBTQの理解を多くの生徒にできる環境づくり

○どのような人や（もの）と関わると学びは充実するか

- ・多くの異なる考えを持つ人、異文化の人々と関わり
- ・地域の方々や他県の人々との交流
- ・ボランティアへの参加

○障害や国籍などに関係なく、誰もが活躍できる社会に必要なこと

- ・小さいころから障害や国籍について学べるカリキュラムの充実
- ・学校での過ごし方（制服の多様化、髪型、体育の男女別等）

※県教育委員会への提案事項については、関係課へ共有していきます。

3 開催の様子

〈県立富里高校会場〉

AIに負けない自主性や主体性を養うため、自分達で課題設定し、話し合いで解決していく授業が必要との意見が挙がりました。



〈東葛飾研修所会場〉

コミュニケーション力、意見を言える力を身に付けるために、「NIE学習」を増やす必要があるとの意見が挙がりました。



〈県立成東高校会場〉

学校の中だけでなく、世代や文化の異なる人々との関わりが、学びを充実させると意見が挙がりました。



〈多古町コミュニティプラザ会場〉

多古高校の特色から、AIと農業の可能性について様々な意見が高校生から挙がりました。



〈県立君津商業高校会場〉

科学技術が発展する社会の中で、活躍するために、STEAM教育の必要性について意見が挙がりました。



〈県立浦安高校会場〉

これまで障害者や外国人と接した経験を例に挙げながら、多様性社会に向けて必要な取り組みを考えました。



お問い合わせ先：企画管理部教育政策課 電話：043-223-4177